

郷土館でふれる ふるさとの歴史と文化

所蔵品展「郷土の書人展」

- ◆とき／1月29日(水)～3月15日(日)
- ◆ところ／1階郷土美術室
- ◆内容／文教のまち大垣ゆかりの書人の作品を展示



前回の様子

画廊展示「大垣の文化財・史跡写真展」

- ◆とき／2月5日(水)～4月5日(日)
- ◆ところ／2階画廊
- ◆内容／大垣市の文化財や史跡を写真パネルで紹介



郷土館

- *開館時間／午前9時～午後5時
- *休館日／毎週火曜日(2月11日、3月31日は開館)と2月12・26日、3月23日
- *入館料／200円 ※高校生以下無料
- *問合せ／同館(☎75-1231)へ

市が「後世に伝承すべき景観を有する建造物等」として指定している「大垣市景観遺産・景観自慢」。これまでに「大垣城」や「多良峡」、「一夜城址公園とその周辺」など86件を指定しています。

今回、応募があった物件について、景観遺産審議会による審議の結果、1月15日付で景観遺産として「杭瀬川決潰守護神」を新たに指定しました。

景観遺産を募集中

市は、景観遺産の募集を随時行っていますので、ぜひご応募ください。

- *応募方法／市役所や上石津・墨俣地域事務所、各市民サービスセンターなど

で配布の応募用紙に必要事項を記入し、都市計画課(〒503-8601 丸の内2-29、FAX81-4869)へ ※市HPからも応募可
詳しくは、都市計画課(☎47-8694)へ。



応募HP



景観遺産第82号[風景資産]
杭瀬川決潰守護神(多芸島)

大垣市景観遺産
新たに一件を指定

栄誉をたたえて 叙勲褒章受章祝賀会



祝賀会に出席した受章者の皆さん

「令和元年叙勲褒章受章祝賀会」が12月25日、情報工房スィンクホールで開かれました。叙勲・褒章は、さまざまな分野で優れた功績がある人などを国が表彰するものです。祝賀会は、市と市議会、大垣商工会議所の3者が発起人となって毎年開催され、今回は令和元年中に受章された11人と、関係者ら約200人が出席。式典では、受章者の経歴と功績を紹介し、記念品を贈呈するなどして、その栄誉をたたえました。

第40回 ジュニア油絵展

市は、県内から公募した小学生から20歳までの皆さんの作品を展示する「ジュニア油絵展」を開催します。

- ▶とき／1月18日(土)～2月9日(日) 午前9時～午後5時(毎週火曜日は休館)
- ▶ところ／サイトピアセンターアートギャラリー
- ▶問合せ／大垣市文化事業団(☎82-2310)へ



昨年の様子

[有 料 広 告]

